

同仁キリスト教会

幼児・小学生・中学生

# 子どもの教会に



# おいで下さい

毎週日曜日 午前9：30～10：30

まず、礼拝堂にきてください

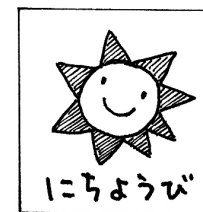
持ち物 聖書（持っている人は）

献金（金額は自由です）



子どもの教会では

まず みんないっしょに礼拝をします  
さんびかを歌ったり、聖書を読んだり、  
お祈りをしたり、お話を聞いたりします。



聖書のお話を、絵本や紙芝居で見ることがあります。

聖書のお話を聞く礼拝は、子どもの生活経験にとって生涯忘れられない強い印象を与えます。

礼拝を通して、見えないけれど神様に愛されていることを知ります。自分と同じように友達も家族もみんな、愛されていることを知ります。

お祈りをすることによって、子どもは自分というものが、神様と両親と、友達と、多くの人と結びついていることを実感します。

人のために考え、祈るやさしい子どもになります。

献金は、自分が神様や他の人々の恩恵に



よって生かされていることを感謝し、教会の働きや社会の人々のことをおぼえてお捧げします。



## 子どもの教会にようこそ！



### ある日の礼拝です。

小林牧師から、新約聖書に出てくる徴税人「ザアカイ」の話の話を聞きました。

みんなに嫌われているザアカイは、イエス様を見ようと木に登りました。それに気が付いたイエス様は、「ザアカイ、急いで降りてきなさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい」と言われたのです。ザアカイは喜んで一行をもてなし、そして、心を入れ替えることをイエス様に誓ったのです。

子ども讃美歌は、「ひかりひかり」と「子どものおすきなイエスさま」を歌いました。幼稚園児も「しゅのいのり」をいっしょうけんめい覚え



ようとしています。小学生はお話をしっかり聞いています。この日の献金当番は中学生がしてくれました。

最後に牧師先生が「祝祷」をします。オルガンを聴きながら心を静かにして礼拝を終わります。

### 礼拝後に出席シールをカードに貼ります。

シールが7つ並ぶと、ごほうびがもらえます。



そのあとは、学年ごとに分かれて、ゲームをしたり、庭で遊んだり、工作や手芸をしたりしています。

みんな一緒におやつ作りをすることもあります。

秋にはよくスイートポテトを作ります。自分で作ったものはとてもおいしいです。たくさん作ったら、おうちにおみやげに

持って帰ります。

中学生や小学生は幼児にとってもやさしくしてくれます。  
みんな仲良しです。ぜひ一度来てみてください。

## イースターって？

イースターはイエスキリストが十字架にかかって死んだ後、  
3日後によみがえられたことを祝う日です。  
毎年日にちが違います。**春分後の最初の満月後の日曜日**だから  
です



## イースターエッグって？

中世社会では、イースターの  
9週間前は野鳥の卵をとることが禁止されて  
いました。それで禁が解かれるといっせいに野に出て野鳥の卵  
をさがして食べたという風習が、イースターエッグの起りとい  
われています。

ひよこが殻から出てくるのをイエスキリストが墓を  
打ち破ってよみがえられたことと合わせて、卵を復活  
のシンボルとしてイースターに用いる意味もあります。

## イースターバニーって？

ドイツの民話らしい・・・昔子ども好きなおばあさんが、ある  
年のイースターに彩色した卵を庭に隠すゲームをさせていたとこ

ろ、野うさぎが丁度通りかかったのを子ども達が見て「うさぎがこ  
の卵を配っている」と勘違い、それ以来うさぎは卵の使者？でイー  
スターバニーとよばれている。



子ども祝福礼拝

## 子どもの教会



ノアの箱舟ゲーム



古切手の整理



聖書カードでゲーム



サツマイモでおやつ作り